専門訓練コース設置・運営サポート事業　事例のご紹介

対象校：神奈川障害者職業能力開発校（神奈川校）
目　的：精神障害者を対象とした専門訓練コースの充実

平成２５年１０月　特性に配慮した個別カリキュラムの設定

●対象：精神障害者

●見直し内容：生活日誌の改訂、パソコン実習を自立的な技能習得方式に変更

ニーズ等の把握

【ニーズの確認】

○神奈川校にて打合せを実施　H25 年 7 月

神奈川校より、校内見学に加え、職業訓練の実施状況についての説明、希望する支援内容の相談

- ビジネス実務コース（精神障害者対象）における訓練内容、対象者像の変化、就職状況
- 機構営校の事務系および作業系の訓練教材の紹介と活用方法の提供依頼
- 自立的な技能習得環境の構築方法について

機構営校より指導技法等の提供方法や内容について説明。

- OJT によるノウハウ提供支援を予定
  （内容：精神障害者の障害特性、技能訓練、職業生活指導等について）

支援プログラムの提案

訓練計画の策定等に関する支援

（新科設置等ではないため、準備委員会等は開催なし）

ノウハウ提供支援

【OJT 方式によるノウハウ提供支援】

○精神障害者の訓練実施に関する指導技法等を提供

※支援プログラム　H25 年９～10 月〔４日間〕　３名

- 精神障害者の障害特性・配慮事項、職業適性等の把握方法
- 障害に起因する職業上の課題の補完方法
- 技能訓練の方法（既存訓練教材の紹介と使用方法の説明、自律的な技能習得のための教材作成方法、メモリーノート活用方法等）
- 職業生活指導の方法（コミュニケ―ションスキル、ビジネスマナー、職場で必要な言葉づかい、ナビゲーションブック〔自己紹介状〕、訓練の振り返りの方法）

フォローアップ支援

【ノウハウ提供支援後の支援】

○神奈川校訪問支援　H27 年３月

- 提供したノウハウ導入後の訓練状況の確認
- 使用機材、教材、シートについて確認
- 訓練進捗表や生活記録の活用方法について助言